

千葉県海苔販売促進基本方針を検討するに至った経緯

現在、海苔の販売価格は低迷しており、産地間の競争は激しさを増している。そのため、各産地では生産体制の合理化や産地のブランド化への取組をすすめている。

そこで、千葉海苔の良さを消費者にもっと知ってもらい、千葉海苔のファンを獲得することを目指し、千葉県漁業協同組合連合会、千葉県海苔問屋協同組合及び千葉県が連携の上、千葉海苔の販売に係る取組方針を示す「千葉県海苔販売促進基本方針」を策定することとした。

1 これまでの取組状況

(1) 意見交換会の実施状況

関係者による意見交換会を実施し、販売促進に係る取組等について検討を行った。

平成27年度 6回開催	「販売基本方針」の素案の策定
平成28年度 5回開催	水戸市の納豆との共同PRやキャッチフレーズの募集等

(2) 食育授業の実施状況

千葉県漁連が制作したDVD教材（平成27年度制作）を利用した海苔養殖の現場の紹介、海苔焼体験、学校給食に対する高品質の海苔を提供した。

平成27年度 3回
平成28年度 3回

(3) 販売促進イベントの実施状況

平成27年度	「協同組合フェスティバル」、「千葉の新海苔キャンペーン」
平成28年度	「築地市場まつり」、「いばらきの納豆まつり」、「千葉湊大漁まつり」

2 今後の主な取組予定

(1) キャッチフレーズの決定

(2) 体験型ツアー「千葉海苔オーナー制度」の実施